様式第２号（第９条関係）

**適　用　施　設　整　備　調　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定施設の所在地 |  |
| 特定施設の名称 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　駐車場 | ①総駐車台数 | 　　　　台 |
| ②車いす使用者用　駐車区画 | 駐車区画の数 | 　　　　台 |
| 外部出入口等に近い位置に設けていること | 合・否 |
| 外部出入口等からの距離 | 　　　　㎝ |
| 駐車区画の幅（３５０㎝以上） | 　　　　㎝ |
| 車いす使用者用駐車区画である旨の表示の有無 | 有・無 |
| ２　通路 | ①粗面又は滑りにくい材料の表面 | 合・否 |
| ②段を設ける場合 | 主たる階段は回り段としないこと | 合・否 |
| 立ち上り及び手すりの設置の有無 | 有・無 |
| 蹴上げと踏面は識別しやすく，つまずきにくい構造であること | 合・否 |
| ③幅（１２０㎝以上） | 　　　　㎝ |
| ④５０ｍ以内ごとに車いすが転回できる部分の設置の有無 | 有・無 |
| ⑤排水溝を設ける場合車いすのキャスター及び杖の先端が落ち込まない構造 | 合・否 |
| ⑥道等への誘導用床材又は音声誘導装置その他の装置の設置の有無 | 有・無 |
| ⑦注意喚起用床材　の敷設の有無 | 車路に接する部分 | 有・無 |
| 車路を横断する部分 | 有・無 |
| 傾斜路及び段の上段に近接する部分 | 有・無 |
| ⑧高低差があり特殊構造昇降機を設けていること | 有・無 |
| ⑨高低差があり傾　斜路を設ける　場合 | 傾斜路の有無　 | 有・無 |
| 高低差 | 　　　　㎝ |
| 段の有無 | 有・無 |
| 幅（内のり１２０㎝（段を設ける場合は９０㎝）以上） | 　　　　㎝ |
| 傾斜路のこう配　　（１／１２（高低差が１６㎝以下の場合１／８） | 　　　　／ |
| 踊り場の有無（高低差が７５㎝を超える場合は７５㎝以内ごとに踏幅１５０㎝以上のもの）踏幅 | 有・無　　　　㎝ |
| 立ち上り及び手すりの設置の有無 | 有・無 |
| 粗面又は滑りにくい材料の表面 | 合・否 |
| 踊り場，周囲の通路と識別しやすいもの | 合・否 |
| ３　外部出入口 | ①幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　㎝ |
| ②車いす使用者が円滑に通過できる戸の構造　戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| ③車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否 |
| ４　居室への出入口１／５ | ①幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　㎝ |
| ②車いす使用車が円滑に通過できる戸の構造　戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| ③車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否 |
| ５　廊下 | ①粗面又は滑りにくい材料の表面 | 合・否 |
| ②段を設ける場合 | 立ち上り及び手すりの設置の有無 | 有・無 |
| 主たる階段は回り段としないこと | 合・否 |
| 蹴上げと踏面は識別しやすく，つまずきにくい構造であること | 合・否 |
| 階段の上段に近接する部分に注意喚起用床材の敷設の有無 | 有・無 |
| ③幅（内のり１２０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| ④車いす回転スペ　―ス | 末端の付近が車いす回転に支障がないこと | 合・否 |
| ５０ｍ以内ごとの車いすが転回できる部分の設置の有無 | 有・無 |
| ⑤高低差があり傾　　場合 | 傾斜路の有無 |  |
| 高低差 |  |
| 段の有無 |  |
| 幅（内のり１２０㎝（段を設ける場合は９０㎝）以上） | 　　　　　㎝ |
| 傾斜路のこう配（１／１２（高低差が１６㎝以下の場合１／８）） | 　　　　　／ |
| 以内ごとに踏幅１５０㎝以上のもの）踏幅 | 有・無　　　　　㎝ |
| 立ち上り及び手すりの設置の有無 | 有・無 |
| 踊り場，周囲の廊下等と識別しやすいもの | 合・否 |
| 傾斜路の上端に近接する部分に注意喚起用床材敷設 | 有・無 |
| ⑥高低差があり特殊構造昇降機を設けていること | 有・無 |
| ⑦外部出入口，居室への出入口，昇降機の昇降路の出入口に接する部分の水平面　確保 | 合・否 |
| ⑧外部出入口から受付等までの誘導用床材の設置又は音声誘導装置等の設置 | 有・無 |
| ⑨案内者常駐等の有無 | 有・無 |
| ６　階段 | ①粗面又は滑りにくい材料の表面 | 合・否 |
| ②主たる階段は回り段としないこと | 合・否 |
| ③立ち上り及び手すりの設置の有無 | 有・無 |
| ④蹴上げと踏面は識別しやすく，つまずきにくい構造であること | 合・否 |
| ⑤上端に近接する踊場の部分に注意喚起用床材の敷設の有無 | 有・無 |
| ７　昇降機 | ①昇降機の数 | 　　　　　基 |
| ②車いす使用者・視覚障害者が円滑に利用できる昇降機の数 | 　　　　　基 |
| ③車いす使用者・　視覚障害者が円　滑に利用できる　昇降機の仕様 | 昇降室 | 床面積（１．８３ｍ２以上） | 　　　　ｍ２ |
| 出入口の幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 奥行き（内のり１３５㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 床面形状が車いすの転回に支障がないこと | 合・否 |
| 停止予定階を表示する装置の有無 | 有・無 |
| 現在位置を表示する装置の設置の有無 | 有・無 |
| 停止予定階等を知らせる音声装置の設置の有無 | 有・無 |
| 車いす使用者が円滑に操作できる制御装置の位置 | 合・否 |
| 視覚障害者が円滑に操作できる制御装置の構造 | 合・否 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２／５

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 昇降ロビー | 幅（内のり１５０㎝以上）奥行き（内のり１５０㎝以上） | 　　　　　㎝　　　　　㎝ |
| 昇降方向を知らせる音声装置の設置の有無 | 有・無 |
| 昇降室内に出入口の戸が開いたときに昇降方向を知らせる装置の設置の有無 | 有・無 |
| 車いす使用者が円滑に操作できる制御装置の位置 | 合・否 |
| 視覚障害者が円滑に操作できる制御装置の構造 | 合・否 |
| ８　共同便所 | ①車いす使用者用便房の設置 | 有・無 |
| ②車いす使用者用便房の数 | 　　　　箇所 |
| ③車いす使用者用　便房の仕様 | 十分な床面積の確保 | 合・否 |
| 適切な腰掛便座の設置 | 有・無 |
| 手すりの設置 | 有・無 |
| その他の設備 | （　　　　） |
| ④車いす使用者用　便房の出入口の　形式 | 幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 車いす使用者が円滑に通過できる戸の構造戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| 車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否 |
| ⑤男性用・女性用の区分の有無及び対応 | 有・無合 ･ 否 |
|
| ⑥多目的便房の仕　様 | 洗浄用温水シャワー付き汚物流し | 有・無 |
| 荷物を置くことができる棚その他の設備 | 有・無 |
| 衣服を掛けるための金具等 | 有・無 |
| その他の設備 | 有・無（） |
| 乳幼児いすの等の設備 | 有・無 |
| 乳幼児ベッド等の設備 | 有・無 |
| ⑦車いす使用者用便房を設けていない場合の腰掛便座及び手すりを適切に配置 | 合・否 |
| ⑧男性用小便器の有無 | 有・無 |
| ⑨手すり付き床置式その他これに類する小便器の設置の有無 | 有・無 |
| ９　共同洗面所 | ①出入口の形式 | 幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 車いす使用者が円滑に通過できる戸の構造戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| 車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否 |
| ②洗面器の高さ（７０㎝程度） | 　　　　　㎝ |
| ③周囲に手すりを設けたもの又はカウンター方式であること | 合・否 |
| ④操作しやすい水栓器具　水栓器具の形式 | 合・否（　　　　） |
| ⑤男性用・女性用の区分の有無及び対応 | 有・無合・否 |
| １０　共同浴室 | ①浴室の総数 | 　　　　　室 |
| ②浴室の仕様 | 出入口の幅（内のり８０㎝以上）戸の形式 | 　　　　　㎝（　　　　） |
| 段を設けないこと | 合・否 |
| 濡れても滑りにくい床面 | 合・否３／５ |
| 据置式浴槽の縁及び移乗台の高さ（４０～４５㎝程度）脱衣場，洗い場及び浴槽の手すりの設置の有無 | 　　　　　㎝有・無 |
| 洗い場床面と脱衣場床面とに高低差がないこと | 合・否 |
| 操作しやすい水栓器具水栓器具の形式 | 合・否（　　　　） |
| １１　シャワー室 | ①シャワーブースの数 | 　　　　箇所 |
| ②基準に適合すべきシャワーブースの数 | 　　　　箇所 |
| ③出入口の幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| ④脱衣場の出入口の戸の形式 | （　　　　） |
| ⑤シャワーブースの出入口の戸の形式 | （　　　　） |
| ⑥濡れても滑りにくい床面 | 合・否 |
| ⑦シャワーブース内の手すりの有無 | 有・無 |
| ⑧操作しやすい水栓器具　水洗器具の形式 | 合・否（　　　　） |
| ⑨シャワー用車いす又はシャワーチェアー等の用意 | 有・無 |
| １２　寝室・客室 | ①寝室及び客室の総数 | 　　　　　室 |
| ②基準に適合すべき寝室及び客室の数（１／５０を乗じて得た数又は８以上） | 　　　　　室 |
| ③基準に適合している寝室及び客室の数 | 　　　　　室 |
| ④各室の出入口の幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| ⑤車いす使用者が円滑に通過できる戸の構造　戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| ⑥車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否 |
| ⑦滑りにくい床面 | 合・否 |
| ⑧非常呼出し設備の設置の有無 | 有・無 |
| ⑨障害者等が安全か　つ円滑に利用でき　る設備 | 電話機 | 合・否 |
| コンセント | 合・否 |
| スイッチ | 合・否 |
| 収納棚 | 合・否 |
| その他 | （　　　　） |
| ⑩視覚障害者及び聴覚障害者に配慮した非常警報装置の設置 | 有・無 |
| ⑪室内の便所 | 十分な床面積の確保 | 合・否 |
|  | 適切な腰掛便座の設置の有無 | 有・無 |
| 手すりの設置の有無 | 有・無 |
| その他の設備 | （　　　　） |
| 出入口の幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 車いす使用者が円滑に通過できる戸の構造戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| 車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否 |
| ⑫室内の洗面所 | 洗面器の高さ（７０㎝程度）周囲に手すりの設置又はカウンター方式 | 　　　　　㎝合 　・ 否 |
| 操作しやすい水栓器具水栓器具の形式 | 合・否（　　　　） |
| 出入口の幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 車いす使用者が円滑に通過できる戸の構造戸の形式 | 合・否（　　　　） |
| 車いす使用者の通過の支障となる段を設けないこと | 合・否４／５ |
| ⑬室内の浴室 | 出入口の幅（内のり８０㎝以上） | 　　　　　㎝ |
| 戸の形式 | （　　　　） |
| 濡れても滑りにくい床面 | 合・否 |
| 据置式浴槽の縁及び移乗台の高さ（４０～４５㎝程度） | 　　　　　㎝ |
| 脱衣場，洗い場及び浴槽に手すりの設置の有無 | 有・無 |
| 洗い場床面と脱衣場床面とに高低差がないこと | 合・否 |
| 操作しやすい水栓器具水栓器具の形式 | 合・否（　　　　） |
| １３　改札口・レジ　　通路 | ①幅８０㎝以上の改札口・レジ通路の総数 | 　　　箇所 |
| ②視覚障害者誘導用ブロックが敷設してある改札口 | 　　　箇所 |
| １４　観覧席 | ①観覧席の総数 | 　　　　席 |
| ②車いす使用者用　観覧席 | 基準に適合すべき席数（６００席まで３席以上，６００席以上は総席数に１／２００を乗じて得た数以上） | 　　　　席 |
| 基準に適合している席数 | 　　　　席 |
| 居室への出入口から段差なく到達できる位置にあること | 合・否 |
| 前面及び側面の立ち上りの設置の有無 | 有・無 |
| １席当たりの大きさ　幅（９０㎝以上）　　　　　　　　　　　奥行き（１４０㎝程度） | 　　　　㎝　　　　㎝ |
| １５　カウンター・記　　載台 | ①カウンター・記載台の高さ（７０㎝程度） | 合・否 |
| ②下部に車いすのフットレストが入るスペースを確保していること | 合・否 |
| １６　自動販売機・水　　飲み器 | ①下部に車いすのフットレストが入るスペースを確保していること | 合・否 |
| ②自動販売機のコイン投入口及び取出口の高さ（４５～１２５㎝程度） | 合・否 |
| ③水飲み器の飲み口の高さ（８０㎝程度） | 合・否 |
| １７　公衆電話台 | ①公衆電話台の高さ（７０㎝程度） | 合・否 |
| ②下部に車いすのフットレストが入るスペースを確保していること | 合・否 |
| ③障害者等が円滑に利用できる電話機の設置の有無 | 有・無 |
| １８　案内板 | ①主要な外部出入口の付近に設置する案内板の有無 | 有・無 |
| ②文字や記号の分かりやすさ | 合・否 |
| ③点字による表示の有無 | 有・無 |
| ④車いすで利用できる便所がある場合の位置表示の有無 | 有・無 |
| １９　呼出し設備 | ①主要な外部出入口の呼出し設備の設置の有無 | 有・無 |
| ②案内者常駐等の有無 | 有・無 |
| ③障害者等に対す　る配慮 | ボタンの高さ（１００㎝程度）点字の使用説明の有無 | 　　　　㎝有・無 |
| ２０　休憩場所 | ①休憩スペースを設置 | 有・無 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５／５

備考　用紙の大きさは，日本産業規格Ａ列４とする。